

将来計画・環境が焦点

6月定例議会一般質問



6月定例議会では、7議員が観光開発・道路整備・環境問題など18項目にわたり一般質問を行いました。その概要をお知らせします。（議案の内容は7月号に掲載しました）

坂田池周辺開発

町の将来を考えると、環境に恵まれ

平成4年に組織した将来計画研究会が、役場庁舎の建設問題や中学校の移転問題等を長期的な展望に立って検討しているので、これらの報告を基に今後の対

た坂田池周辺に公的施設を計画的に整備すべきと思うが。

また、坂田城址に歴史博物館や展望台、ハイキングコースなどを整備してはどうか。

応を図っていきたい。

坂田城址の開発については、現時点では具体的な計画はないが、町内でも屈指の景勝地であり、町民の要望も多いので、自然を活かした公園として整備できるよう努めていきたい。

サイクリング道路

ゴルフ場はオープン前にサイクリング道路の整備を町に約束したはずだが、一向に進んでないように見える。現況と今後の見通しについて伺いたい。

答 サイクリング道路は、ゴルフ場開発に伴う周辺地域振興策の一環として、開発業者がゴルフ場周辺の町道4・8kmを2mの幅員から3mに拡幅するもので、ルートの変更や通学路の整備を先行させたこと等により工事が遅れているが、既に2・9km(60%)は完成している。残りの区間については、履行期限を経過しているので、早期に全線を完成させるよう指導していく。

消防水利

新興住宅地など一部の地域で消防水利が不足している。町としての対応は。

答 町内には234基の防火水槽と206基の消火栓を設置し、万一の災害に備えている。ご指摘のとおり防火水槽については、用地確保が困難なため設置できない地域もあるが、今後、総務課さん等の協力をいただきながら用地確保に努め早急に設置したい。消火栓についても、流量等の問題があるので、実態を調査し